

静岡新聞で学ぼう

記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2021年8月27日朝刊



滋賀県長浜市は26日、戦国武将羽柴秀吉が1582年に毛利氏方がこもる常山城（岡山県玉野市など）を攻撃する際に各武将が率いる兵数を記した文書「羽柴秀吉備前国児島攻め備」が見つかったと発表した。「はまで（浜手）の衆」と記されていることから、城を海上から攻撃する軍に編成を指示した文書と推定できるという。

秀吉が兵数指示した文書？

滋賀・長浜市発表

た「中国攻め」の一つで、実際に行われたか疑問視されていたが、秀吉軍に具体的な動きがあったことを示すという。文書には、各武将の名前と兵数が記されており、兵数は計15300人。3月17日という日付や秀吉の花押（サイン）もあったが宛名は記されていないかった。

長浜城歴史博物館（長浜市）の元学芸員北村大輔さん（57）がインターネットオークションに出品されている文書を見て「新出資料だ」と思い、落札。その後、同市の太田浩司学芸専門監督が研究し、常山城への攻撃が実在したことを裏付ける価値があると分かった。

小和田哲男静岡大名学教授（戦国史）は「秀吉の中国攻めの様相を知る文書。児島湾に臨む城が浜手から攻撃されたことが確認でき、常山城攻撃の詳細が分かる」とコメントしている。

羽柴秀吉が常山城を攻撃する際に各武将が率いる兵数を記した文書「羽柴秀吉備前国児島攻め備」

- ①羽柴秀吉の「中国攻め」は誰に命じられて行われたものか。漢字で書きなさい。（ **織田信長** ）
- ②この文書が「城を海上から攻撃する軍に編成を指示したもの」と推定できる理由は何か。（ **文書に「はまで（浜手）の衆」と書かれていることから。** ）
- ③この文書は羽柴秀吉が出したものであることは何からわかるか。（ **（文書の最後に書かれた羽柴秀吉の）花押（サイン）** ）
- ④この文書の資料的価値を記事から読み取り、40字～50字にまとめて書きなさい（句読点を含む）。

（例）羽柴秀吉の中国攻めで疑問視されていた常山城攻撃が実際に行われたことを裏付ける新出資料だから。（45字）

（例）中国攻めでの常山城攻撃の詳細が分かることから、秀吉軍に具体的な動きがあったことを示す資料となるから。（49字） **など**

- ⑤見出しの最後に「？」が付いている理由を書きなさい。（ **（例）文書の内容はまだ確定的なものでなく、推定の段階だから。** ）

年 組 名前